

# A Letter to Families About Music and Movement

## - ミュージック&ムーブメント(音楽と運動)について -

私たちのプログラムでは常に、創造性豊にお歌と運動を繰り広げています。  
音楽に合わせ歌うこと、運動をすることは、子どもたちに次のような機会を与えます。  
聞く力(聞き分ける力)をつけたり、  
音楽の種類の違いの良さがわかったり、  
感情や気持ち・考えを(言葉などで)表現したり、  
新しいスキルの練習になったり。  
子どもたちはレッスンのデイリープランの中で私たちと一緒に歌を歌う時間が大好きです。  
そして音楽は子ども達にとって、クラスルールや行動(例えば、手お洗うなど)の手順を学習する手助けにもなります。  
ここでいくつかミュージック&ムーブメント(音楽と運動)の時間に、子どもたちのやる気を引き出し、楽しんで参加できるように私たちが行っている事を紹介します

- 私たちは多種多様なテンポの音楽を聴いています。
- 私たちは自分たちで楽器を作ったりしています。
- 私たちは異なるリズムの楽曲や踊りを使っています。
- 私たちは一日を通して歌や、チャンツを歌っています。  
(例)お片付けの時間にクリーンアップソングを歌ったり。
- 私たちは感情表現や考えを伝えるために音楽を使用しています。

あなたは、お子様と音楽を楽しむために、一緒に楽器を演奏したり、正しい音階を踏む必要はありません。  
おそらく、既にご家庭にあるたくさんのおもちゃ達が音を奏でてくれます。(で音楽は楽しめます)。  
あなたや、お子様がそのおもちゃで遊んだときに鳴る音楽や音について語らってみましょう。  
音をまねてみたり、メロディー(ハーモニー)を口ずさんだり。

ちょっとした間、お子様と一緒に音楽を聴くために腰掛けてみましょう。  
よく覚えておいて下さい。あなたが提供する音楽は「子ども用」の音楽である必要はないんですよ。  
レゲエ、カントリー、ジャズ、クラシック、ラップ、といったそんな音楽でも、あなたが好きな音楽を紹介してあげましょう。

ここにいくつかあなたがお子様と一緒にミュージック&ムーブメント(音楽と運動)を楽しむアイデアをご紹介します。

- 子供たちは、その時その瞬間に行っていることについての、お歌やチャンツが大好きです。  
自分の名前が使われていようものならなおさらです。  
ブランコに乗ってお子様を押してる間は、こんなチャンツで。  
「♪高くこいで、低くこいで [お子様の名前] ちゃんの頭からつま先まで 風を感じて♪」
- 歌や子守歌はチャレンジ中で頑張っている子ども達に落ちきを与えてくれます。例えば、車での長距離移動、順番待ちの列に並んでいる時、日用品の買い出しのときなど。
- お歌は、おもちゃを片づけたり、外に出る準備をしたり、お風呂のために服を脱いだり、と言ったようなタスクの困難をわけなく容易にする事が出来ます。

聞き慣れた楽曲のメロディー合わせてご自身で好きなようにチャンツを作ってみましょう。

(プレイグループ木場校からの注釈)

本文では「Here We Go Round The Mulberry Bush」のお歌が紹介されています。

聞きなれないタイトルですが、メロディーは皆さんも聞いた事があるお歌です。

YOUTUBEなどで検索して見てみましょう。替え歌(チャンツ)の例としては、、

「Soapy water fills the tub, fills the tub, fills the tub...」

「We put the toys on the shelf, on the shelf, on the shelf...」などが上げられています。

プレイグループ木場校でも歯磨きを指導する時にこの歌の替え歌を使っています。

英語にこだわることなく、日本語で替え歌にしても面白いでしょう。

楽曲もママが聞きなれた童謡などを取り入れるもの良いですね。「キラキラ星」や「メリーさんの羊」など。

お子様とミュージック&ムーブメント(音楽と運動)を共有することは、思いやりや、親愛関係の構築、生涯における探究心を与える素晴らしい方法です。